



長生村と九十九里町で出前あすなろ塾を開催しました。長生村では「授業づくり 資質・能力を育む 主体的・対話的で深い学び」、「授業づくり 特別の教科 道徳科授業づくり」について、九十九里町では、「学級づくり 保護者との関係づくり」、「授業づくり 生徒指導の機能を生かした分かる授業づくり」をテーマに研修を実施しました。先生方は互いに対話を通して、それぞれもっている課題や情報を共有し合い、自身の考えを広げたり、深めたりすることができました。課題解決に向けたグループワークでは、熱い意見が飛び交う研修となりました。

長生村 (令和7年7月25日)

当日の様子と
参加者の声



自分の授業で、うまくいったところ、課題だと感じるところがなぜそうなったのか、今回の研修を通して理解することができました。また、児童生徒に興味関心をもたせるときに、「ずれを感じさせる」、ぜひ、やってみたいと思いました。ピクトグラムも活用したいと思いました。

模擬授業を通しての研修であったことで、児童生徒目線の考え方や自分が授業をするならと考えながら道徳を学ぶことができ、とても深い学びになりました。ありがとうございました。



九十九里町 (令和7年7月28日)

当日の様子と
参加者の声



保護者対応には今現在大きな悩みはありませんが、今度の積み重ね次第で良くも悪くも変化していくことが分かったので、誠意を持って取り組んでいこうと思います。

課題としている二点についてピンポイントで、実践につかえる方法を教えていただいたり、KJ法で他校の先生方との思考の交流ができたことが、普段得られない貴重な体験となりました。

